

富山高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	時事英語講読
科目基礎情報					
科目番号	0151	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学科	対象学年	4		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	Successful Keys to the TOEIC listening and reading test 2, Goal 600, 4th edition, Kirihara Shoten、配布プリント				
担当教員	西原 雅博				
到達目標					
1. ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を総合的に活用して英文理解力を高める。 2. TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に対応できる英語力を身に付ける。 3. TOEIC問題の中でもPart 5の文法、語法に関する問題への対応力を身に付ける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
ディクテーション力	ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を総合的に活用して正確に英文を理解することができる。	ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法をおよそ総合的に活用して英文を理解することができる。	ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を活用して英文を理解することができない。		
TOEIC対応力	TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に適切に対応できる英語力を身に付けている。	TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向におよそ対応できる英語力を身に付けている。	TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に対応できる英語力を身に付けていない。		
文法、語法力	Part 5の文法、語法に関する問題に適切に対応することができる。	Part 5の文法、語法に関する問題におよそ対応することができる。	Part 5の文法、語法に関する問題に対応することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
ディプロマポリシー 1					
教育方法等					
概要	授業は、前期のビジネス英語と本講義を通じて、TOEICに対応できる英語力を身に付けることを目標としています。そのために、リスニング（ディクテーションを中心とした）、文法、読解問題をバランスよく学習していきます。				
授業の進め方・方法	まず、授業の冒頭で約20分間のディクテーションをテキストの内容に基づいて行い、その結果は各自で正確に添削します。続いて、テキストを使ったTOEIC問題の演習を行い、リスニング、文法、読解力の実践力を涵養することを目指します。授業の締めくくりは、毎週配布される課題プリント（主にPart 5対応、準備が必要）の解答をまずはペアで、次いでクラス全体でチェックします。このプリントは事前に解答を済ませて授業に臨んでください。評価は中間考査と期末考査に基いて行われます。				
注意点	本科目では、60点以上の評価で単位を認定します。評価が60点に満たない者は、願出により追認試験を受けることができます。追認試験の結果、単位の修得が認められた者には、その評価を60点とします。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバスの説明 Unit 1: Daily Life	授業の概要を把握する。ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	
		2週	Unit 2: Places	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	
		3週	Unit 3: People	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	
		4週	Unit 4: Travel	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	
		5週	Unit 5: Business	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	
		6週	Unit 6: Office	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。	

4thQ	7週	Unit 7: Technology	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	8週	Unit 8: Personnel	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	9週	中間考査	授業で学んだ内容について考査する。
	10週	答案返却 Unit 9: Management	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	11週	Unit 10: Purchasing	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	12週	Unit 11: Finances	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	13週	Unit 12: Media	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	14週	Unit 13: Entertainment	ディクテーション、TOEIC演習、配布プリントを通じてTOEIC対応力を身に付ける。学修単位のため、60時間相当の授業外学習が必要です。事前には授業内容を予習し、事後には授業内容に関する課題を解いてください。
	15週	期末試験	授業で学んだ内容について考査する。
16週	成績確認とまとめ	成績の確認、及び、学習内容を整理し総合することができる。	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50
専門的能力	50	0	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0